

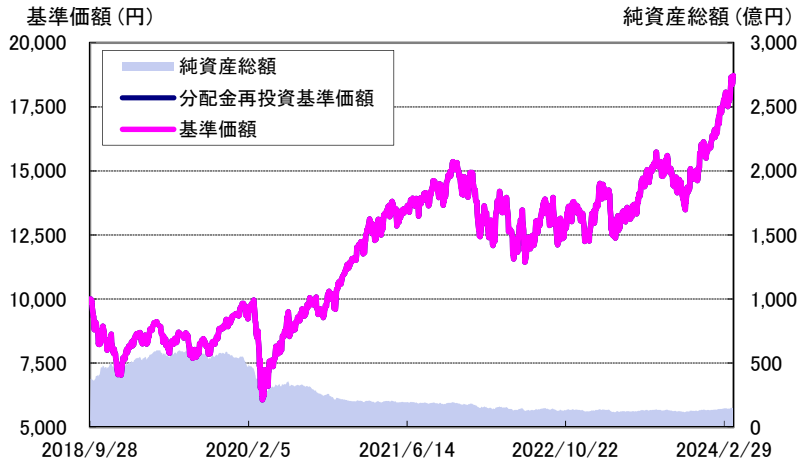


フィッシャー・グローバル・スモールキャップ・エクイティ・ファンド

愛称：ライジング・フューチャー

追加型投信／内外／株式
2024年3月29日基準

運用実績の推移



(設定日：2018年10月1日)

基準価額は1万口当たり・信託報酬控除後の価額です。なお、信託報酬率は「ファンドの費用」をご覧ください。

分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額とは異なります。

分配金再投資基準価額＝前日分配金再投資基準価額×(当日基準価額÷前日基準価額)(※決算日の当日基準価額は税引前分配金込み)

基準価額は設定日前日を10,000円として計算しています。

上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

騰落率(税引前分配金再投資)

| 1ヵ月 | 3ヵ月 | 6ヵ月 | 1年 | 2年 | 3年 |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 5.66% | 16.77% | 27.10% | 42.38% | 33.83% | 45.48% |

※1 騰落率は、税引前の分配金を再投資したものととして算出していますので、実際の投資家利回りとは異なります。

※2 上記は過去の実績であり、将来の運用成果等をお約束するものではありません。

※3 各期間は、基準日から過去に遡っています。

分配金実績(税引前) ※直近3年分

| | | |
|----------|--------------|-----|
| 第3期 | (2021.09.27) | 0 円 |
| 第4期 | (2022.09.26) | 0 円 |
| 第5期 | (2023.09.25) | 0 円 |
| 設定来累計分配金 | | 0 円 |

※1 分配金は1万口当たり。

※2 上記の分配金は過去の実績であり、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

※3 分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

基準価額・純資産総額

| | |
|-------|------------|
| 基準価額 | 18,722 円 |
| 純資産総額 | 14,975 百万円 |

※基準価額は1万口当たり。

ポートフォリオ構成

| | |
|--------|--------|
| 実質組入比率 | 98.4 % |
| 現物組入比率 | 98.4 % |
| 先物組入比率 | 0.0 % |
| 現金等比率 | 1.6 % |

※比率は純資産総額に対する割合です。

当月の基準価額変動の要因分析 (単位:円)

| | |
|------|-------|
| 株式要因 | 929 |
| 配当要因 | 44 |
| 為替要因 | 59 |
| 小計 | 1,032 |
| その他 | -3 |
| 信託報酬 | -27 |
| 分配金 | 0 |
| 合計 | 1,003 |

※1 上記の要因分析は、組入株式の値動き等が基準価額に与えた影響をご理解いただくために「簡便法」により計算しておりますので、その正確性、完全性を保証するものではありません。

※2 株式要因、配当などによる要因(配当要因)、株式の評価にかかる為替変動による要因(為替要因)、信託報酬、分配金以外による基準価額の騰落額を「その他」に表示しています。

※当資料は8枚ものです。

※P.8の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご覧ください。



アセットマネジメント One

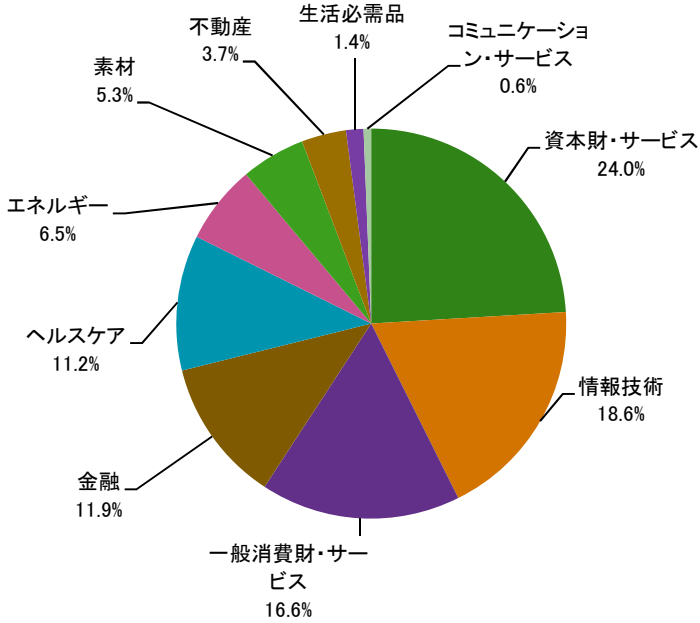


フィッシャー・グローバル・スモールキャップ・エクイティ・ファンド

愛称：ライジング・フューチャー

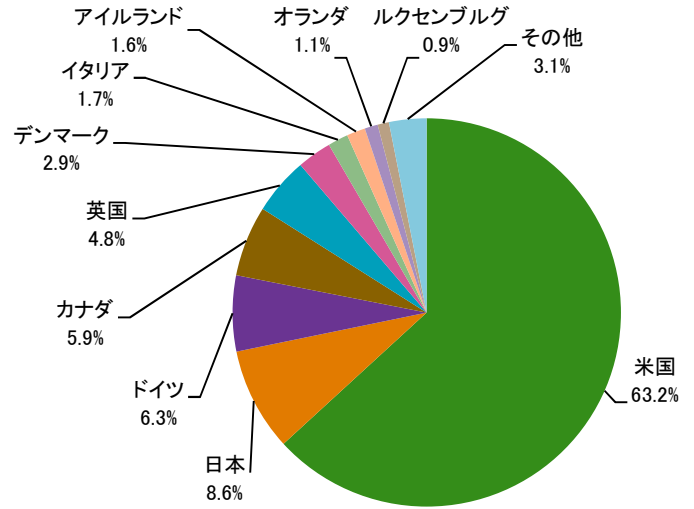
2024年3月29日基準

業種別組入比率



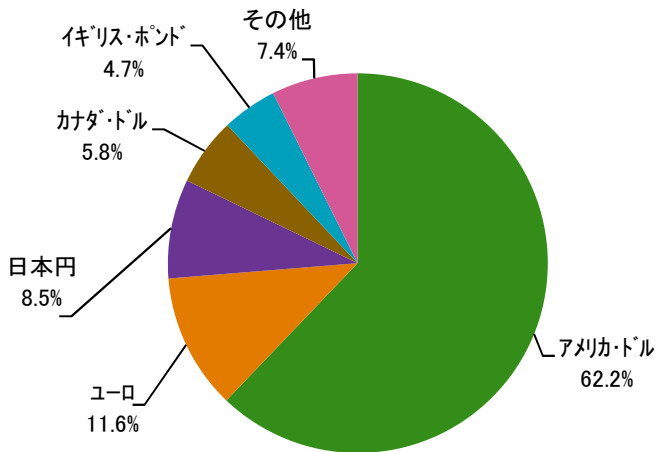
※1 比率は組入株式評価額に対する割合です。
 ※2 業種はGICS(世界産業分類基準)によるものです。(以下同じ)

国・地域別組入比率



※1 比率は組入株式評価額に対する割合です。
 ※2 上位11位以下の国・地域については、「その他」として集計しています。

通貨別組入比率



※1 比率は純資産総額に対する割合です。
 ※2 上位6位以下の通貨は、「その他」として集計しています。



フィッシャー・グローバル・スモールキャップ・エクイティ・ファンド
愛称：ライジング・フューチャー

2024年3月29日基準

組入上位10銘柄

(組入銘柄数：101)

| No. | 銘柄 | 国・地域 | 通貨 | 業種 | 比率 | 銘柄紹介 |
|-----|-----------------------------|------|-------|------------|------|---|
| 1 | ディスコ | 日本 | 円 | 機械 | 3.2% | 半導体、電子部品の研削・切断・研磨装置や精密機械などを製造する。 |
| 2 | HUBSPOT INC | アメリカ | 米ドル | 情報技術 | 2.6% | 情報テクノロジー関連会社。クラウドベースのマーケティング・販売支援ソフトウェア・プラットフォームを提供する。 |
| 3 | ABERCROMBIE & FITCH CO-CL A | アメリカ | 米ドル | 一般消費財・サービス | 2.6% | 衣料品販売会社。紳士用、婦人用、子供用のカジュアルな衣料品などを製造、販売する。 |
| 4 | ASHTREAD GROUP | イギリス | 英ポンド | 資本財・サービス | 2.3% | 国際的な機器レンタル会社。建設・産業機器のレンタルを手掛ける。米国および英国で事業を展開。 |
| 5 | DOMINO'S PIZZA INC | アメリカ | 米ドル | 一般消費財・サービス | 2.1% | 宅配ピザ会社。会社所有とフランチャイズのドミノ・ピザ店を米国をはじめ世界各国で運営。米国内外で生地の製造・販売センターも保有。 |
| 6 | LUNDIN MINING CORP | カナダ | カナダドル | 素材 | 1.9% | 鉱山会社。複数の国で銅や金、亜鉛、ニッケルなどの生産に従事する。 |
| 7 | MEDPACE HOLDINGS INC | アメリカ | 米ドル | ヘルスケア | 1.9% | 受託臨床試験機関。臨床研究を実施し、新薬や医療機器の開発サービスを提供する。 |
| 8 | BECHTLE AG | ドイツ | ユーロ | 情報技術 | 1.8% | コンピュータやオフィス関連用具の小売会社。カタログやインターネットを通じて商品を販売する。 |
| 9 | TOLL BROTHERS INC | アメリカ | 米ドル | 一般消費財・サービス | 1.7% | 高級住宅建設会社。米国の各地域にて、戸建て住宅の設計・建設・販売などを手掛ける。 |
| 10 | BUILDERS FIRSTSOURCE INC | アメリカ | 米ドル | 資本財・サービス | 1.7% | 建築資材メーカー。戸建て・集合住宅の建築、修理、改築向けに建築資材や関連部品・サービスを製造・提供する。 |

※1 組入比率は組入株式評価額に対する割合です。
 ※2 上記は、組入銘柄の紹介を目的として委託会社が作成しており、記載銘柄の推奨を行うものではありません。
 ※3 国内株式の業種は東証33業種分類によるものです。

※世界産業分類基準(GICS)は、MSCI Inc.(MSCI)およびStandard & Poor's Financial Services LLC(S&P)により開発された、MSCIおよびS&Pの独占的権利およびサービスマークであり、アセットマネジメントOne株式会社に対し、その使用が許諾されたものです。MSCI、S&P、およびGICSまたはGICSによる分類の作成または編纂に関与した第三者のいずれも、かかる基準および分類(並びにこれらの使用から得られる結果)に関し、明示黙示を問わず、一切の表明保証をなさず、これらの当事者は、かかる基準および分類に関し、その新規性、正確性、完全性、商品性および特定目的への適合性についての一切の保証を、ここに明示的に排除します。上記のいずれをも制限することなく、MSCI、S&P、それらの関係会社、およびGICSまたはGICSによる分類の作成または編纂に関与した第三者は、いかなる場合においても、直接、間接、特別、懲罰的、派生的損害その他一切の損害(逸失利益を含みます。)につき、かかる損害の可能性を通知されていた場合であっても、一切の責任を負うものではありません。

※当資料は8枚ものです。
 ※P.8の「当資料のお取り扱いについてのご注意」をご覧ください。



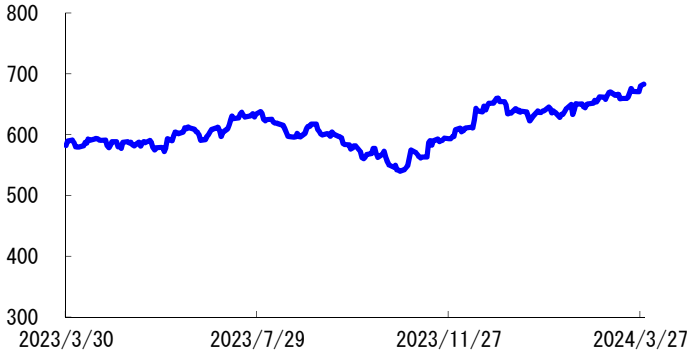


フィッシャー・グローバル・スモールキャップ・エクイティ・ファンド
愛称：ライジング・フューチャー

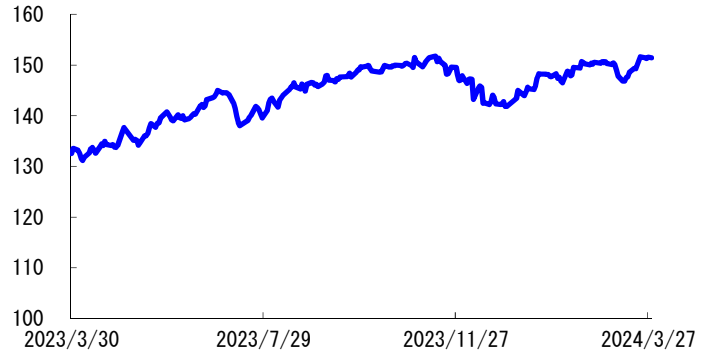
2024年3月29日基準

参考 市況動向(直近1年)

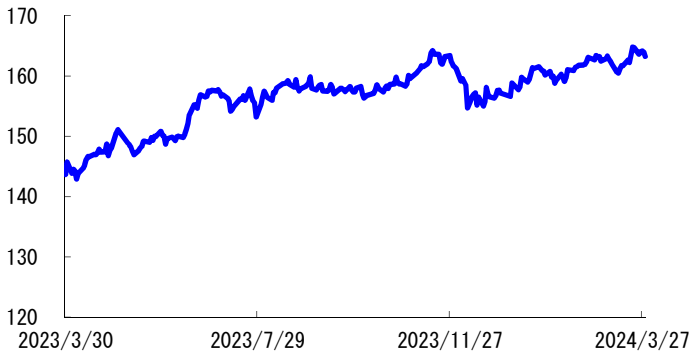
MSCI ワールド・スモールキャップ・インデックス
(米ドルベース、税引後配当込み)



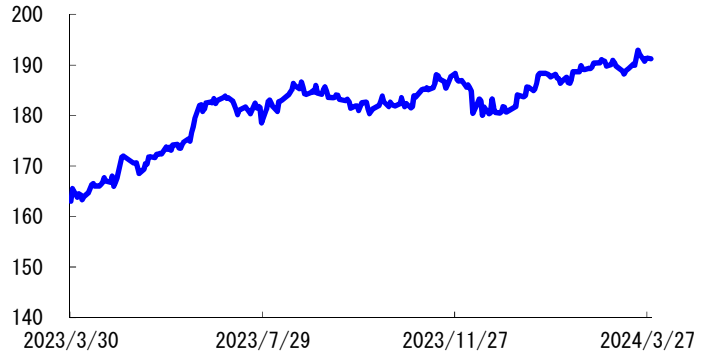
アメリカ・ドル / 円



ユーロ / 円



イギリス・ポンド / 円



※1 アメリカ・ドル/円、ユーロ/円、イギリス・ポンド/円は、一般社団法人 投資信託協会が公表する対顧客電信売買相場の仲値(TTM)です。
 ※2 MSCI ワールド・スモールキャップ・インデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。
 また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

※当資料中の各数値については、表示桁未満の数値がある場合、四捨五入して表示しています。

※当資料は8枚ものです。
 ※P.8の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご覧ください。



フィッシャー・グローバル・スモールキャップ・エクイティ・ファンド

愛称：ライジング・フューチャー

2024年3月29日基準

マーケット動向とファンドの動き

3月の欧米株式市場は上昇しました。米国では、同国の景気が比較的良好であることや、政策金利の引き下げも依然として期待されることなどを材料に、月間を通じて市場は概ね上昇基調を維持しました。欧州では、域内景気の見通しが鈍化し、ECB(欧州中央銀行)による利下げ期待が高まったこと、スイスの中央銀行が利下げを実行したことなどを材料に、上昇傾向を維持しました。業種ではエネルギーや素材などが相対的に優位であった一方、一般消費財・サービスやヘルスケアなどの劣後が目立ちました。スタイルではバリューが比較優位となりました。新興国株式市場も上昇しました。欧米市場の影響から投資家心理が改善したこと、半導体関連銘柄が物色されたことなどが材料となりました。当ファンドの主要投資対象である小型株も値を上げました。当月は、国別配分や業種配分において、概ね前月の水準を維持しました。

※月末前営業日の数字を基準にコメントを記載しています。

今後のマーケットの見通しと運用方針

物価上昇圧力や個人消費の動向、銀行の貸し出し姿勢、企業業績見通しなどについて引き続き注意深くモニターし、景気の状態を慎重に判断する必要があると考えています。ただし、世界経済の成長は限定的になるものの、市場の一部で警戒されていたような水準よりも良好な状態にあると見込んでいます。2022年の大幅な下落からこれまでに市場は相応に反発上昇しましたが、投資家心理は依然として懐疑的で、実体経済との間にも乖離があると判断しており、不安材料を軽減させるような事象が増えるにつれ、小型株を含む市場全体がさらに上昇すると見込んでいます。経済成長が限定的な中でも比較見通しが立ちやすい業種・銘柄や、市場の回復局面で物色されやすい銘柄を組み入れるなどポートフォリオを調整していますが、今後も市場環境に応じて適宜対応していく方針です。

※上記のマーケット動向とファンドの動きは、過去の実績であり将来の運用成果等をお約束するものではありません。また、見通しと運用方針は、作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等により当該運用方針が変更される場合があります。

ファンドの特色(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。

- わが国を含む世界の金融商品取引所に上場する株式(上場予定を含みます。以下同じ。)*1の中から、主として、小型株式に投資を行います。

※1 DR(預託証券)もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証書等を含みます。

- ・ 株式の組入比率は、原則として高位を保ちます。
- ・ 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。

- ポートフォリオの構築にあたっては、各国の経済動向や各産業セクター動向を調査・分析し、トップダウン・アプローチによってマクロビュー**2を策定します。それらのマクロビューが反映されるように、精査した銘柄に分散投資を行います。

※2 一国または複数の国にまたがって影響を与えるような政治的・経済的動向の見通し

- 運用指図に関する権限の一部(有価証券等の運用の指図に関する権限)を、フィッシャー・アセットマネジメント・エルエルシーに委託します。

※ 資金動向、市況動向等によっては、上記の運用ができない場合があります。

※当資料は8枚ものです。

※P.8の「当資料のお取り扱いについてのご注意」をご覧ください。



フィッシャー・グローバル・スモールキャップ・エクイティ・ファンド

愛称：ライジング・フューチャー

2024年3月29日基準

主な投資リスクと費用(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

当ファンドは、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)に投資しますので、ファンドの基準価額は変動します。これらの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金と異なります。

なお、基準価額の変動要因は、下記に限定されるものではありません。その他の留意点など、くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

- 株価変動リスク …… 株式の価格は、国内外の政治・経済・社会情勢の変化、発行企業の業績・経営状況の変化、市場の需給関係等の影響を受け変動します。株式市場や当ファンドが投資する企業の株価が下落した場合には、その影響を受け、基準価額が下落する要因となります。当ファンドが主要投資対象とする小型株式は、株式市場全体の動きと比較して株価が大きく変動する場合があります。また、基準価額が大きく下落する場合があります。また、当ファンドは個別銘柄の選択による投資を行うため、株式市場全体の動向から乖離することがあり、株式市場が上昇する場合でも基準価額は下落する場合があります。
- 為替変動リスク …… 為替相場は、各国の政治情勢、経済状況等の様々な要因により変動し、外貨建資産の円換算価格に影響をおよぼします。当ファンドは、組入外貨建資産について原則として為替ヘッジを行わないため為替変動の影響を受けます。このため、為替相場が当該組入資産の通貨に対して円高になった場合には、保有外貨建資産が現地通貨ベースで値上がりした場合でも基準価額が下落する可能性があります。
- 流動性リスク …… 有価証券等を売却または取得する際に市場規模や取引量、取引規制等により、その取引価格に影響を受ける場合があります。一般に市場規模が小さい場合や取引量が少ない場合には、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないことや、値動きが大きくなることもあり、基準価額に影響をおよぼす要因となります。当ファンドが主要投資対象とする小型株式は、大型株式と比較して、一般に流動性が低い傾向があります。
- カントリーリスク …… 投資対象国・地域の政治経済情勢、通貨規制、資本規制、税制、また、取引規制等の要因によって資産価格や通貨価値が大きく変動する場合があります。海外に投資する場合には、これらの影響を受け、基準価額が下落する要因となる場合があります。
- 信用リスク …… 有価証券等の価格は、その発行者に債務不履行等が発生または予想される場合には、その影響を受け変動します。当ファンドが投資する株式の発行者が経営不安・倒産に陥った場合、また、こうした状況に陥ると予想される場合、信用格付けが格下げされた場合等には、株式の価格が下落したり、その価値がなくなることがあり、基準価額が下落する要因となります。

当ファンドへの投資に伴う主な費用は購入時手数料、信託報酬などです。費用の詳細につきましては、当資料中の「ファンドの費用」および投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※当資料は8枚ものです。
 ※P.8の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご覧ください。



フィッシャー・グローバル・スモールキャップ・エクイティ・ファンド

愛称：ライジング・フューチャー

2024年3月29日基準

お申込みメモ(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

| | |
|------------------------|--|
| 購入単位 | 販売会社が定める単位(当初元本1口=1円) |
| 購入価額 | 購入申込受付日の翌営業日の基準価額(基準価額は1万口当たりで表示しています。) |
| 購入代金 | 販売会社が定める期日までにお支払いください。 |
| 換金単位 | 販売会社が定める単位 |
| 換金価額 | 換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額 |
| 換金代金 | 原則として換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。 |
| 申込締切時間 | 原則として営業日の午後3時までに販売会社が受付けたものを当日分のお申込みとします。 |
| 購入・換金 申込不可日 | 以下のいずれかに該当する日には、購入・換金のお申込みの受付を行いません。 ・ニューヨーク証券取引所の休業日 ・ロンドン証券取引所の休業日 ・ニューヨークの銀行の休業日 ・ロンドンの銀行の休業日 |
| 換金制限 | 信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金請求に制限を設ける場合があります。 |
| 購入・換金申込受付 の中止および取消し | 金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止することおよびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取り消す場合があります。 |
| 信託期間 | 2048年9月25日まで(2018年10月1日設定) |
| 繰上償還 | 次のいずれかに該当する場合には、受託会社と合意の上、信託契約を解約し、当該信託を終了(繰上償還)することがあります。 ・信託契約を解約することが受益者のために有利であると認める場合 ・受益権口数が10億口を下回るようになった場合 ・やむを得ない事情が発生した場合 |
| 決算日 | 毎年9月25日(休業日の場合は翌営業日) |
| 収益分配 | 年1回の毎決算日に、収益分配方針に基づいて収益分配を行います。 ※お申込コースには、「分配金受取コース」と「分配金再投資コース」があります。ただし、販売会社によっては、どちらか一方のみの取扱いとなる場合があります。詳細は販売会社までお問い合わせください。 |
| 課税関係 | 課税上は株式投資信託として取り扱われます。 原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時の値上がり益および償還時の償還差益に対して課税されます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「愛称：NISA(ニーサ)」および未成年者少額投資非課税制度「愛称：ジュニアNISA(ジュニアニーサ)」の適用対象です。なお、2024年1月1日以降は、一定の要件を満たした場合に少額投資非課税制度(NISA)の適用対象となります。当ファンドは、NISAの「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」の対象となる予定ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ※税法が改正された場合等には、上記内容が変更となる場合があります。 |

ファンドの費用(くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご覧ください)

以下の手数料等の合計額、その上限額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することができません。
※税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となる場合があります。

| | |
|----------------------|---|
| ●投資者が直接的に負担する費用 | |
| 購入時手数料 | 購入価額に、 3.3%(税抜3.0%) を上限として、販売会社が別に定める手数料率を乗じて得た額となります。 |
| 換金手数料 | ありません。 |
| 信託財産留保額 | 換金申込受付日の翌営業日の基準価額に 0.3% の率を乗じて得た額を、換金時にご負担いただきます。 |
| ●投資者が信託財産で間接的に負担する費用 | |
| 運用管理費用 (信託報酬) | ファンドの日々の純資産総額に対して 年率1.87%(税抜1.70%) |
| その他の費用・ 手数料 | その他の費用・手数料として、お客様の保有期間中、以下の費用等を信託財産からご負担いただきます。 ・組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、信託事務の処理に要する諸費用、外国での資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 等 ※これらの費用等は、定期的に見直されるものや売買条件等により異なるものがあるため、事前に料率・上限額等を示すことができません。 |

※当資料は8枚ものです。
※P.8の「当資料のお取扱いについてのご注意」をご覧ください。





フィッシャー・グローバル・スモールキャップ・エクイティ・ファンド

愛称：ライジング・フューチャー

2024年3月29日基準

投資信託ご購入の注意

投資信託は

- ① 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
- ② 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。
- ③ 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

当資料のお取扱いについてのご注意

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成した販売用資料です。
- お申込みに際しては、販売会社からお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 当ファンドは、株式等の値動きのある有価証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点(2024年4月10日)のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

◆収益分配金に関する留意事項◆

- 収益分配は、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みます。))を超えて行われる場合があります。したがって、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 受益者の個別元本の状況によっては、分配金の全額または一部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。個別元本とは、追加型投資信託を保有する受益者毎の取得元本のことで、受益者毎に異なります。
- 分配金は純資産総額から支払われます。このため、分配金支払い後の純資産総額は減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。計算期間中の運用収益以上に分配金の支払いを行う場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することとなります。

◆委託会社およびファンドの関係法人◆

- <委託会社>アセットマネジメントOne株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号
加入協会:一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
- <受託会社>みずほ信託銀行株式会社
- <販売会社>販売会社一覧をご覧ください
- <投資顧問会社>フィッシャー・アセットマネジメント・エルエルシー

◆委託会社の照会先◆

- アセットマネジメントOne株式会社
コールセンター 0120-104-694
(受付時間:営業日の午前9時~午後5時)
- ホームページ URL <http://www.am-one.co.jp/>

販売会社(お申込み、投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください)

○印は協会への加入を意味します。

2024年4月10日現在

| 商号 | 登録番号等 | 日本証券業協会 | 一般社団法人日本投資顧問業協会 | 一般社団法人金融先物取引業協会 | 一般社団法人第二種金融商品取引業協会 | 備考 |
|-----------|-------------------------|---------|-----------------|-----------------|--------------------|----|
| みずほ証券株式会社 | 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第94号 | ○ | ○ | ○ | ○ | |

●その他にもお取扱いを行っている販売会社がある場合があります。

また、上記の販売会社は今後変更となる場合があるため、販売会社または委託会社の照会先までお問い合わせください。

<備考欄について>

- ※1 新規募集の取扱いおよび販売業務を行っておりません。
- ※2 備考欄に記載されている日付からのお取扱いとなりますのでご注意ください。
- ※3 備考欄に記載されている日付からお取扱いを行いませんのでご注意ください。

(原則、金融機関コード順)

※当資料は8枚ものです。



アセットマネジメントOne